

平成 17 年度 SNET (スーパーSINET 利用共同研究用ネットワーク) 利用成果報告

はじめに

核融合科学研究所のスーパーSINET を用いた共同研究は平成 13 年度から開始され、平成 17 年度までに 12 機関とスーパーSINET で接続して共同研究が行われている。スーパーSINET は、国立情報学研究所が運営する日本の学術研究を飛躍的に発展・増進されることを目的とした超高速ネットワークです。核融合科学研究所ではつぎの分野を設定してスーパーSINET を用いた共同研究を行っている。

- 1)LHD 実験遠隔参加
- 2)核融合科学研究所の大型シミュレーション研究用解析装置を利用した大型シミュレーション研究
- 3)球形トカマク(ST)研究のバーチャルラボラトリ

「SNET タスク」は共同研究者に SINET 利用共同研究のネットワーク環境を提供し、その運用を行っている。平成 17 年度の SNET (スーパーSINET 利用共同研究用ネットワーク) 利用成果報告を SNET タスクとして、ここに取りまとめた。

SNET タスク	座長	堀内	利得
	幹事	津田	健三
		長山	好夫
		石黒	静児
		山本	孝志
	管理人	鷹見	重幸